別紙-16

建築電気・建築機械　各室要求水準リスト（1）

室　名	電気設備								空調設備															衛生設備										空調・衛生設備　備考
	計画照度	コンセント	電話	NET	TV	放送	時計	備　考	冷房（EHP）					暖房（EHP又は温水orEH）			結露防止	室の換気（N=実人数）			局所換気			給水	給湯	排水	衛生器具							
									年間冷房考慮	夏冷房	室温	湿度	機器発熱	冬暖房	室温	湿度	除湿器	種別	送風機	換気量計算	OA入気	排気					洋風便器洗浄便座	小便器感知FV	洗面器自動水栓	ｴｱｰﾀｵﾙ	掃除流し	手洗器	流し台	
	Lx	個	台	個	台	個	個			EHP	℃	%		EHP 温水orEH	℃	%				m3/h以上	外気処理	EA	送風機											
《ケーシングタイプ・浸漬タイプ共通》																										○								マット排水がある場合はﾄﾞﾚﾝを付ける（土中浸透）
風除室	300																																	
玄関ホール（多目的ホール）	300										－	－		○ 温水orEH	+18	－		1種	空調換気扇等	1～3 回/h 又は20*N														
展示コーナー	500			1		1	1				－	－		○ 温水orEH	+18	－		1種	空調換気扇等	1～3 回/h 又は20*N														
事務室（浄水課・水質管理課）	750	15	10	10	2	2	2			○	+26	50		○EHP	+22	45		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n 又は20*N														
会議室（大）	500	5	2	2	2	2	2			○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n 又は20*N														
会議室（小）	500	3	1	1	1	1	1			○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n 又は20*N														
中央監視室	750	5	2	2	2	2	2			○	+26	50	機器発熱有り	○EHP	+22	45		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n 又は20*N														
サーバー室	300	3	1	1		1	1		○	○	+26	50	機器発熱有り	○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	1～3 回/h														給気には粗塵フィルターを設ける。
給湯室	200	3				1					－	－		○ 温水orEH	+18	－		3種	ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞﾌｧﾝ	5 回/h				○	○	○							○	貯湯式電気温水器（お茶用）を設置する。
休憩室	200	3	1	1	1	1	1			○	+26	50		○EHP	+22	45		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n 又は20*N以上														
仮眠室	200	2	1			1				○	+26	50		○EHP	+22	45		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n 又は20*N以上														
理化学試験室	750	※	3	3	2	1	2	※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n 又は20*N以上	○	○	斜流ﾌｧﾝ等	○	○	○							○	流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
VOC準備室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n														流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
VOC分析室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照	○	○	+26	50	機器発熱有り	○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n	○	○	斜流ﾌｧﾝ等											流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
金属類分析室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照	○	○	+26	50	機器発熱有り	○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n	○	○	斜流ﾌｧﾝ等											流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
GC－MS分析室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照	○	○	+26	50	機器発熱有り	○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n	○	○	斜流ﾌｧﾝ等											流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
イオンクロマト分析室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照	○	○	+26	50	機器発熱有り	○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n	○	○	斜流ﾌｧﾝ等	○	○	○							○	流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
HPLC室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n				○	○	○							○	流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
天秤室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n														流し台・実験器具・機器関係は別紙による。冷暖房は理化学試験室機器にて行って良い。
ドラフトチャンバー室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○EHP	+22	－		1種		V=(20*Af)/n	○	○	耐食ファン	○		○								流し台・実験器具・機器関係は別紙による。冷暖房は理化学試験室機器にて行って良い。
細菌前処理室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n				○	○	○								流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
細菌試験室	750	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n														流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
暗室	100	※						※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○EHP	+22	－		1種	空調換気扇等	V=(20*Af)/n														流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
オーダーモニタースペース	500	※						※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○ 温水orEH	+22	－		3種	空調換気扇等	3～5 回/h														流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
バイオアッセ室	500	※				1		※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照		○	+26	50		○ 温水orEH	+22	－		3種	空調換気扇等	3～5 回/h				○ ろ過水		○								流し台・実験器具・機器関係は別紙による。冷暖房は理化学試験室機器にて行う。
薬品庫	200	※						※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照						○ 温水orEH	+5	－		3種	天井換気扇	3～5 回/h														流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
資料保管室	200	※						※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照						○ 温水orEH	+5	－	○ 必要に応じて	3種	天井換気扇	3～5 回/h														流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
試料保管冷蔵室	200																									○								流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
産廃・廃液保管室	200	※						※ｺﾝｾﾝﾄ個数は別紙13配置図参照										3種	天井換気扇	4～5 回/h														流し台・実験器具・機器関係は別紙による。
男子便所（地上階の各階）	200	2												○ 温水orEH	+18	－		3種	天井換気扇	10 回/h				○	○	○	○x2	○x2	○x2	○x1	○x1			各階に設置（器具数は階ごとの個数）
女子便所（地上階の各階）	200	2												○ 温水orEH	+18	－		3種	天井換気扇	10 回/h				○	○	○	○x2		○x2	○x1				各階に設置（器具数は階ごとの個数）
多目的便所（1階）	200	3												○ 温水orEH	+18	－		3種	天井換気扇	10 回/h				○	○	○	○x1 障害者用		○x1 障害者用	○x1				1階に設置・手すり、障害者用鏡
男子更衣室	200	2				1								○ 温水orEH	+22	－		3種	天井換気扇	5 回/h														
女子更衣室	200	2				1								○ 温水orEH	+22	－		3種	天井換気扇	5 回/h														
脱衣室	200	2				1								○ 温水orEH	+22	－		3種	天井換気扇	5 回/h				○	○	○			○x1					
シャワー室	200	1																3種	天井換気扇	5 回/h				○	○	○								シャワーユニット（建築工事）

別紙-16

建築電気･建築機械　各室要求水準リスト(2)

室　名	電気設備								空調設備															衛生設備										空調・衛生設備　備考
	計画照度	コンセント	電話	NET	TV	放送	時計	備　考	冷房(EHP)					暖房(EHP又は温水orEH)			結露防止	室の換気(N=実人数)			局所換気			給水	給湯	排水	衛生器具							
									年間冷房考慮	夏冷房EHP	室温℃	湿度%	機器発熱	冬暖房EHP温水orEH	室温℃	湿度%	除湿器	種別	送風機	換気量計算m3/h以上	OA入気外気処理	排気EA	排気送風機				洋風便器洗浄便座	小便器感知FV	洗面器自動水栓	ｴｱｰﾀｵﾙ	掃除流し	手洗器	流し台	
	Lx	個	台	個	台	個	個																											
器具庫	150	2																3種	天井換気扇	3～5 回/h														
書庫	150	2																3種	天井換気扇	3～5 回/h														
階段室	150																																	
廊下	200	3				1								○ 温水orEH	+18	－																		
倉庫	100	2																3種	天井換気扇	5 回/h														
資材倉庫	100	2																3種	天井換気扇	5 回/h														
特殊ガスボンベ室	100	1																自然	レジスター														○	レジスターは建築工事 室温は40℃以下となる場所とする。
高圧電気室	300	4	1			1	1				+40以下	－	機器発熱有り					1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	5 回/h以上														給気には粗塵フィルターを設ける。 原則、外気冷房とし、必要に応じてEHP冷房とする。
低圧電気室	300	4	1			1	1				+40以下	－	機器発熱有り					1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	5 回/h以上														給気には粗塵フィルターを設ける。 原則、外気冷房とし、必要に応じてEHP冷房とする。
自家発電機室	300	1	1			1								○	+10	－		1種	斜流ﾌｧﾝ等	5 回/h														発電機本体の換気設備は自家発電機工事
自家発オイルタンク室	150	1				1												自然	通気口															
設備機械室	200	1	1			1												1種	斜流ﾌｧﾝ等	5 回/h						○								ボイラー設置の場合は燃焼空気有り
換気ファン室	100	1				1																												
消火栓ポンプ室	100	1				1								○ 必要に応じて	+5	－		1or3種	〃	3～5 回/h				○		○								
消音チャンバー室		1																								○ ﾄﾞﾚﾝ								外壁ガラリ部にドレン排水必要
PS																																		
DS																																		
ELV																																		
水質発信器室	300	4	1	1		1	1							○ 必要に応じて	+5	－	○ 必要に応じて	1種	空調換気扇等	1～3 回/h						○								暖房は凍結防止用
PAC注入機室	300	2	1			1								○ 必要に応じて	+5	－		1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	5 回/h				○		○						○x1		暖房は凍結防止用
苛性ソーダ注入機室	300	2	1			1								○ 必要に応じて	+5	－		1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	5 回/h				○		○						○x1		暖房は凍結防止用
硫酸注入機室	300	1	1			1								○ 必要に応じて	+5	－		1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	5 回/h				○		○						○x1		暖房は凍結防止用
次亜注入機室	300	1	1			1								○ 必要に応じて	+5	－		1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	5 回/h				○		○						○x1		暖房は凍結防止用
活性炭貯蔵室	300	1	1			1												1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	5 回/h														
活性炭注入機室	300	1	1			1								○	+5	－		1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	5 回/h				○								○x1		
マンガン接触ろ過池上屋	150	5	1			4	2	電話はPHS										1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	1～3 回/h														
マンガン接触ろ過池	150	3				4	2	電話はPHS										1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	1～3 回/h														
マンガン接触ろ過池管廊	150	3				2	1	電話はPHS										1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	1～3 回/h														
搬入室	300	2	1			1												3種	斜流ﾌｧﾝ等	5 回/h														
着水井・活性炭接触池・混和池	200	3	1			4	2	電話はPHS																										
浄水池管廊	150	2	1			2	1	電話はPHS									○ 必要に応じて	1種	斜流ﾌｧﾝ等	1～3 回/h														
浄水池	150	2																																

別紙-16

建築電気･建築機械　各室要求水準リスト(3)

室　名	電気設備								空調設備															衛生設備										空調・衛生設備　備考
									冷房(EHP)					暖房(EHP又は温水orEH)				室の換気(N=実人数)				局所換気						衛生器具						
	計画照度	ｺﾝｾﾝﾄ	電話	NET	TV	放送	時計	備　考	年間冷房考慮	夏冷房	室温	湿度	機器発熱	冬暖房	室温	湿度	結露防止	種別	送風機	換気量計算	OA入気	排気		給水	給湯	排水	洋風便器	小便器	洗面器	ｴｱｰﾀｵﾙ	掃除流し	手洗器	流し台	
	Lx	個	台	個	台	個	個			EHP	℃	%		EHP 温水orEH	℃	%	除湿器			m3/h以上	外気処理	EA	送風機				洗浄便座	感知FV	自動水栓					
《ケーシングタイプ》																																		
膜ろ過室	200	5	1			4	2	電話はPHS						○	+5	−	○ 必要に応じて	1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	3～5 回/h 以上														暖房は凍結防止用
膜ろ過ポンプ室	200	5	1			3	2	電話はPHS			+40 以下	−	機器発熱有り				○ 必要に応じて	1種	ｼﾛｯｺor斜流ﾌｧﾝ	3～5 回/h 以上														外気冷房とする。
洗浄排水槽 (膜ろ過･マンガンろ過排水)																																		
薬品洗浄排液中和槽(耐薬)																																		
洗浄排水濃縮槽(必要に応じて)																																		
《浸漬タイプ》																																		
浸漬膜水槽(SUS防水)																																		
浸漬膜上屋	200	5	1			4	2	電話はPHS																										
膜ろ過ポンプ室	200	4	1			2	1	電話はPHS			+40 以下	−	機器発熱有り				○ 必要に応じて																	外気冷房とする。
空気源室	200	2	1			2		電話はPHS			+40 以下	−	機器発熱有り																					外気冷房とする。
薬品洗浄水槽(耐薬)																																		

1.各部屋の冷房及び暖房は、個別運転が可能な設備とする。
2.空冷式ヒートポンプ使用での暖房場合、機種選定については、釧路市の冬季間の運転が可能な機種とする。尚、補助電気ヒーターは原則使用しない事とする。
3.換気ファンは、騒音値の低い機種を選定し、有圧換気扇使用の場合は、原則として羽径で300φ以下とする。
4.送風機及び設備機器は点検保守の容易な場所に設置する。尚、100kg以上の機器は原則、床置とする。
5.室内は、結露しないように考慮する事。尚、必要と思われる所には、除湿機を設置する。